

令和 5 年度
市民協働のまちづくり活動応援補助金
活動報告 & 交流会

【日時】 5 月 25 日（土） 14:00－16:30

【場所】 東広島芸術文化ホール くらは サロンホール

令和5年度 市民協働のまちづくり活動応援補助金 採択事業一覧

◆市民活動団体支援

団体名	活動名
影絵を楽しむ会	地域の昔話を影絵にしよう
ゆるゆるファーム	竹あかり 2023 竹あかりのタベ
いけいけ KOCHI	地域行事・イベント、魅カスポットの広告活動と協力
さとのわ	映画「夢見る小学校」自主上映会および座談会の開催
西志和春まつり実行委員会	『第10回西志和春まつり』の開催
みらこや	ふくとみ里山プロジェクト『農でつながる地域と親子』
豊栄いろは	森で遊ぼう！豊栄の魅力を再発見！！
市民活動団体 ハッスル	つながろう、顔の見える関係作り

◆住民自治協議会支援

団体名	活動名
中黒瀬住民自治協議会	第5回 中黒瀬ふれあい農業祭
吉原振興会	エヒメアヤメの里 よしわら
高屋東小学校区住民自治協議会	「かがやく！えがおの！夏祭り」
乃美別府住民自治協議会	戦国時代から江戸時代末期にかけて地元に残る歴史遺産の整備事業
自治組織 you 愛 sun こうち	観光看板作成

◆学生団体支援

団体名	活動名
学生団体リユースチャリシェア	産官学連携型シェアサイクリングサービス
ひがしひろしま防災×まちづくりプロジェクト（HBMプロジェクト）	外国籍住民とつながる防災に強いまちづくり活動

令和5年度 市民協働のまちづくり活動応援補助金（二次募集） 採択事業一覧

◆市民活動団体支援

団体名	活動名
正尺2区自治会	正尺2区・福祉と防災を考える
こうちを育てる会	こうち体験広場づくり
伊保山青年部	第二回 伊保山交流会
小田みんぞく事始めの会	小田みんぞく事始め
東広島ロータリークラブ	イルミネーション事業「Higashihiroshima トワイエ」

◆住民自治協議会支援

団体名	活動名
八本松住民自治協議会	みんなが主役！八本松サマーフェスティバル
西志和まちづくり自治協議会	西志和小学校の思い出発出「夏まつり2023」
上戸野地区住民自治協議会	上戸野盆踊り保存会

◆学生団体支援

団体名	活動名
心のオンライン相談室	共につながる：外国人向け母国語カウンセリングプログラム

◆連携活動支援

団体名	活動名
豊栄町郷土史研究会	民俗資料リーフレット「懐かしの農具・民具30選」の作成

地域の昔話を影絵にしよう



影絵を楽しむ会は、月に2回の活動日の中で、東広島にまつわる昔話を影絵芝居として制作し、地域の方の前で公演する活動をしています。影絵として楽しんで頂くとともに地域に伝わる昔話や史跡、碑などをより分かりやすく楽しく理解を深めて頂きたいと考えています。

今年度は、「おののたかむらものがたり」という入野にまつわるお話を制作し、3/21にデイサービスセンターあすなろ（観覧者18名）、3/30には高屋西地域センター（観覧者50名）にて公演することができました。影絵を初めて観たという方もおられ、公演後の舞台裏見学にはとてもたくさんの方が参加され熱心に質問されました。また、小野篁という名前はなんとなく知っていたが大変理解が深まりました、ふまえて竹林寺にまた行ってみようと思いますとのことのお言葉も頂きました。入野の方からは、ぜひ入野でも公演してほしい、歌を作ったり地域の方も参加しての公演ができないだろうか、とのことのお話も頂きました。より楽しい多くの人を巻き込んだ活動への可能性が見えました。

特徴・工夫

1. 生の語り、篠笛や太鼓の演奏もあって迫力のある舞台です。
2. いろんな資料を検証しながら極力史実に沿うように努めています。制作過程でメンバーも東広島の歴史に理解が深まりました。
3. 今までに高屋西の「白鳥伝説」八本松町の「大山の刀鍛冶」高屋堀の「八王子観音のおはなし」と作りためてきました。東広島の昔話の影絵作品としてできるだけたくさんの作り残したいと思います。

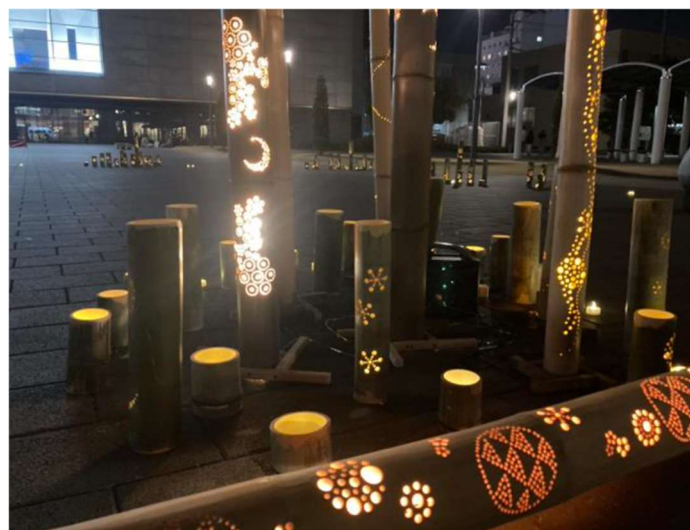
振り返って

成果としては、小野篁という碑が入野にあることは知っていたが、どんな人でどういういわれがあるのか分かりました、地域の伝説を伝えていくのも大切なことですね、等の言葉をたくさん頂くことができました。

残念だったのは、話の内容・検証に時間がかかりすぎて完成が3月となり、観て頂く機会をたくさん作ることができなかったことです。また、制作メンバーが増えず少ない人数で頑張っているの、新たなメンバーの加入が必要です。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	高屋西地域センター
団体名	影絵を楽しむ会	連絡先	hsksbkw82415@gmail.com

竹あかり 2023 竹あかりのタベ



東広島にある、人の手入れがされていない荒れた竹林から竹を切り出して、その竹を材料にゆるゆるファーム竹あかりのメンバーとボランティアスタッフ達とで役割を分けて作業し制作した竹あかりを 2023 年 11 月 5 日 18:00~21:00 までの間、西条中央公園にて約 200 本を並べて LED キャンドルライトを使用して点灯、展示してたくさんの方が観にこられ、ゆったりとした癒しの時間をすごして頂きました。

特徴・工夫

1. 竹を切り出すことで、荒れた竹林を整備
2. LED ライトを使用するので燃える心配なく安全に点灯
3. 子どもから大人まで制作、展示まで参加でき地域の輪がひろがる

振り返って

課題としては、制作の時、指導する人がほぼ一人だったので指示待ちなどで作業が止まる場面が多くありました。

成果としては、今まで人が入らず荒れていた竹林がすこしですが整備され竹林や、その周辺の自然環境改善につながったと思います。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	東広島
団体名	ゆるゆるファーム竹あかり 谷 憲二	連絡先	Instagram: TOMOSIBITO_8

映画「夢みる小学校」自主上映会および座談会の開催



“子どもファーストな学校”を舞台としたドキュメンタリー映画「夢みる小学校（文部科学省選定）」の自主上映会を開催。別日程で映画のシェア会や座談会を実施。映画の内容に関連し、子どもたちの健やかな育ちや体験を通した主体的な学習について、各参加者が学びを深めたり、実践活動の情報交換をしたりする場とした。

各イベントの概要は下記の通り。

日時	実施イベント	実施場所	参加者
6/18 10:00～	映画「夢みる小学校」自主上映会	道の駅湖畔の里福富（福富町）	248 名
7/9 13:30～	映画シェア会&座談会	オンライン ※大雨のため急遽変更したもの	13 名
9/10 13:30～	座談会	生活の森（豊栄町）	23 名

※参加者数：スタッフ含む

特徴・工夫

1. 上映会は東広島市教育委員会および地域団体（アクアフェスタ in 福富実行委員会）の後援を得て幅広い広報を実施
シート席などで子ども同伴者へ対応
当日は児童生徒のスタッフ参加有
2. 上映会・座談会とも各方面からのご協力のもと東広島や周辺地域の各種団体や学校等の活動や情報を会場で掲示
3. 7月のシェア会&座談会は当日に大雨警報/避難指示等が発令されたため急遽オンライン実施に切り替えて実施
参加者等の要望をふまえて9月に再度座談会を開催

振り返って

上映会は当初想定（60名程度）を大幅に上回る参加があり、地域の文化振興の一助となったものと思料。上映会に加えて座談会等を開催したことや、各会場における掲示等（東広島市や周辺地域における各種取り組みや活動を紹介するパネル展示やチラシ配架）は、アンケートでも高い評価が得られるものであった。

今後も上映会などの活動を通して、子どもたちの健やかな育ちを応援していきたい。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	市北部エリア（福富町・豊栄町等）
団体名	さとのわ（代表 中村けえこ）	連絡先	インスタ/FB ※「さとのわ 東広島」で検索

『第10回西志和春まつり』の開催



西志和春まつりは、西志和小学校区において、老若男女が楽しく集える「機会の創出」並びに、新たな「西志和の魅力づくり」を目的として、平成23年10月実行委員会を設立し、翌平成24年4月7日に第1回西志和春まつりを開催、以降毎年4月第2土曜に開催している。

まつりの目玉は打上げ花火で、ステージイベントでは地元団体を中心に様々な団体が出演し、近年では町外からの来場者も増え、800名を超える方に来場いただき大きなイベントとなっています。

開催日時：毎年4月第2土曜日

開催場所：西志和小学校跡地

特徴・工夫

1. 比較的若い世代で、構成された実行委員会ならではの視点で子どもや若者も楽しめるイベント開催
→地域活性化
2. 会場を西志和小学校跡地とする事で
→地域の集いの場としての再興の一助になる事が期待される。
3. 町内3自治協に協力いただき、町内全戸にチラシ配布
→地元でのまつりの浸透

振り返って

今回は10回記念ということで、ゲストを呼び、来られる方に喜んでいただけるイベントになるよう取り組み、コロナの自粛明けもあり過去最多の来場者数で、来場者、関係業者の方々から、とても良いイベントだったと言ってもらえたので、よかった。

今後の課題は、10年20年先も春まつりが継続していけるように実行委員の後継者の育成が課題。事業の「見える化」「誰でもわかる化」の促進で、委員の負担が最小限で運営できる体制づくりを進めていく。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	志和町西志和
団体名	西志和春まつり実行委員会（松島隆三）	連絡先	nishishiwa.hm@gmail.com

つながろう、顔の見える関係作り



★2023/12/17 おさがり会 / 手形足形アートワークショップ @御園宇地域センター

おさがり会は、子ども服やおもちゃ、御園生小学校の制服やランドセルなど、不要になったけど使えるものを、無償もしくは安価で次世代にゆずる会です。この日は、手形アートの講師をお招きして、クリスマスのツリーや雪だるま、干支の辰をモチーフにして子どもから大人まで楽しめるイベントになりました。

★2024/3/3 にじいろカフェ / ジャズ演奏会 @御園宇地域センター 約40名

にじいろカフェは、同じ悩みや思いを持った人が繋がり、絆を深めるイベントです。この日は、ジャズの生演奏を楽しんだ後、介護や子育て、農業など...様々なテーマで会話を楽しみました。楽器の音色とジャズのリズムで心がほぐれ、話しやすい雰囲気の中、コーヒーを飲みながら、皆さん笑顔で色々なお話に花が咲きました。ハッスルをきっかけに新しいご縁ができ、使っていない畑を共有する活動がスタートしています。

特徴・工夫

1. 地域の人と人がつながる場づくり
2. 楽しい時間、学ぶ時間、同じ悩みを共有、話し合う事で絆が生まれる
3. 無理はしない、出来るときに楽しく

振り返って

手形アートは、工作に熱が入ってしまい、赤ちゃんを皆さんが交代で抱っこしてくださったことはとてもうれしかったです。ジャズは、子どもに生演奏を聞かせることができ、夜出られない私自身もとても楽しめました。ただ、子どもに手いっぱい話に落ちていて参加出来なかったのも、託児があれば良いなと感じました。育児、家事、仕事に追われる日々ですが、こういった場でしか出会えない地域の方々と交流をもち、みんなで子育てするんだという安心感がもてました。今後も定期的に様々なイベントを開催し、人と人がつながるきっかけを作ります。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	御園宇地区
団体名	市民活動団体 ハッスル (代表 藤田)	連絡先	hassle.misonou@gmail.com

中黒瀬ふれあい農業祭【第5回】



開催日時：令和5年11月26日（日）9:30～15:00

開催場所：黒瀬生涯学習センター セセらぎホール&屋外広場

コンセプト：青空市場の「ありがとう」「いいえのう」「おすそ分け」

イベント構成：目的に応じてゾーン設定

来場者数：600人（一般＝400人＋スタッフ数＝200人）

■屋外ゾーン

直売ゾーン→新米市場・軽トラ（野菜）市場・園芸市場・温かうどん市場・社協市場

体験ゾーン→餅つき体験・まき割り体験

■屋内ゾーン

セセらぎホール→中小6年生学習発表会再現・ギターライブ・ダンス披露

特徴・工夫

1. 本会キャッチフレーズ“呼べば呼ぶ 絆のやまびこ響くまち”の反映事業とし農家・非農家の交流場面の創造
2. 「おすそ分け」の理念から販売品はすべて100円均一とし安価から生まれる売る人、買う人の満願笑顔を誘発
3. 屋内ゾーンでの児童発表で世代間交流のきっかけづくりに発展

振り返って

- 1 このイベントの成果は天候に左右されることから悪天候時の事前準備が必要。今回は当日晴天に恵まれ問題なし
- 2 販売品がすべて100円均一のため開会前から来場者の長蛇の列が発生。また販売開始後1.5時間で完売。その後の来訪者への対応に苦慮→前半・後半に分けて販売調整
- 3 中小児童発表では児童が使用する楽器類の搬送は直営で実施（軽トラ10台）搬送時雨天の場合は、箱型トラックの手配（リース）が必要

支援枠	住民自治協議会支援	活動場所	黒瀬生涯学習センター
団体名	中黒瀬住民自治協議会	連絡先	nakagurose-jk@ark.ocn.ne.jp

エヒメアヤメの里 よしわら



年3回の活動により、地元で地生しているエヒメアヤメを保護管理して増殖させ広めています。

1. 4月23日エヒメアヤメの里よしわら祭り 市長も来園され鑑賞されました。

参加者 一般113名 会員27名 計140名 開園9:30~15:00

内 容 園内解放し花の鑑賞・セミナーにてエヒメアヤメの説明・地元農産物等の販売

2. 10月15日エヒメアヤメ群生地の整備

会員19名により群生地の草刈り・苗の路地への移植

3. エヒメアヤメ播種・育苗 吉原神村センター11月12日 一般参加者38名

セミナーで種の植付け及び育て方を実習し播種したポットを持ち帰り育て、路地に移植して花を咲かせます。吉原地域の各家で花を咲かせ、「エヒメアヤメの里よしわら」を目指しています。園主の金石様に、年間を通し園内の草刈り・種の採取その他管理を委託しています。

特徴・工夫

1. 可憐なエヒメアヤメを地域に広め、吉原のイメージフラワーにする
皆さんにエヒメアヤメを認識していただき、桜と同じ時期に咲く可憐な15cmの紫の花を鑑賞していただきたい
2. 増殖は種蒔きからの作業となり、成長した株からの株分けや移植は難しい

振り返って

支援をいただいて3年目となりました。まだまだこの活動は続けていきます。問題点は鹿等の食害と盗掘です。現在金網等でカバーしていますが園内全域を柵で囲みたいと考えています。また盗掘は少なくなっていますが、広報していますので心配です。播種して早くても1年後に芽が出て2年後には花が咲きます。吉原地域がエヒメアヤメの花でいっぱいになることを夢見て会員一丸となり頑張っています。

支援枠	住民自治協議会支援	活動場所	豊栄町吉原
団体名	吉原振興会（田中雅芳）	連絡先	yoshiwara-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

戦国時代から江戸時代末期にかけて地元に残る 歴史遺産の整備事業



乃美別府住民自治協議会が主体となって、乃美の里を訪れる歴史愛好家を中心とする観光客を対象として、戦国時代、乃美氏三代（乃美隆興→景興→元興）が居城としていた「茶臼山城跡」の整備事業をおこないました。茶臼山城跡は標高670Mの茶臼山に築かれた連廊式の山城で、構造上、守りを重視した「外柵形」や「折れ」などの新しい防御施設のみられる東広島市を代表する価値ある戦国山城です。

今回は緩急の傾斜に合わせた38段の階段設備により、これまで狭くすべりやすく登山者を悩ませていた登山道が改善され、快適かつ楽に登れることが確認されました。合わせて、茶臼山城跡の全体像が理解できるよう城郭イラストを作成して登山道入り口に設置しました。

特徴・工夫

1. これまで山城の構造を理解してもらうため遺構8か所（主郭・副郭・切岸・土塁・堀切・帯曲輪・虎口・外柵形）に説明看板を設置している。
2. 茶臼山城跡の輪郭がつかめるよう城郭イラスト看板を設置している。

振り返って

今回の事業は東広島市出土文化財管理センターと連携しての取組みとなった。

豊栄町の宝物である歴史ある茶臼山城跡の整備は概ね達成された。毛利元就の継室となった「乃美大方」の顕彰活動とともに乃美氏の歴史を幅広く発信してゆきたい。

支援枠	住民自治協議会支援	活動場所	乃美地域センター
団体名	乃美別府住民自治協議会	連絡先	nomi-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

観光看板作成



河内駅 簗山竹林寺登山道看板



登山道の道標

河内地域活性化の一環として、河内に人を呼べる「お宝」として河内高校の提案で、山好きな人は、簗山竹林寺(海拔 522m)に興味を持ってもらえるはず?とゆう事からスタートしました。昔から、小学校の遠足のコースとして春や秋に登っていたのですが、最近は多様化により遠足コースから外れていました。又、2018年災害で、登山道が崩落などで痛んでいました。昨年、災害復旧工事の完了を目途に、登山道を復活するために、JR 河内駅の駅舎内に登山道の絵地図と、登山道各所に道標を設置する事業を実施しました。コースには有名な杉森神社を經由して、山道コース(4.6km)と車道コース(7km)2ルートの案内としました。

特徴・工夫

1. JR 河内駅を起点とし、川沿い、林間、神社、仏閣の参拝等しながら運動できる。
2. 四季を通じて、自然を満喫出来る。
3. 「you 愛 sun こうち」のホームページから、地域や竹林寺、杉森神社などの歴史や文化など、沢山の情報が得られる工夫をしました。

振り返って

簗山竹林寺(西暦730年)、杉森神社(西暦867年)建立から見ると、千数百年の歴史がある。

その時代にこの地域が、どれだけ繁栄していたか、どのような人達がどんな生活をしていたか、想像すると歴史のロマンを感じる、面白い登山道が出来たと思います。是非ホームページを見てください。

支援枠	住民自治協議会支援	活動場所	河内町
団体名	you 愛 sun こうち 会長 横山 英樹	連絡先	y1sk2228@sky.megegg.ne.jp

(HBM プロジェクト)

外国籍住民とつながる防災に強いまちづくり活動



10月23日、LEGOとAR砂場を用いて災害に強いまちづくりを考えるイベントを東広島キャンパス内ミライクリエで行いました。地質学の専門家、猪股先生とのコラボイベントであり、家族連れ約60名が参加しました。AR技術で雨水の流れを再現することで、どのような地形のところで災害が起こりやすいのか確認しました。

11月25日、八本松集会所で子ども食堂さんとのコラボとして、大きな防災すごろくを使ったゲームを行いました。子供たちは学校で習った知識をもとに、意見が割れたときもみんなで相談して一つの答えを導くことができました。すごろくが終わった後にはメンバーがクイズの解説を行いました。

特徴・工夫

1. レゴやすごろくなど、親しみのある遊びを通して防災について考えることができる。
2. 日本語教育系を専攻する学生が運営することで、やさしい日本語でのイベント開催ができる。
3. 東広島市役所や子ども食堂など、様々な施設から依頼を受け、目的に沿う企画を遂行することができた。

振り返って

本年度は特に、多くの施設や人とコラボレーションしたことで、様々な層（小さな子供を連れたお母さん・お父さんから、留学生まで）に防災に関する機会と情報を提供できたことが成果ではないかと思います。

課題としては、イベント開催時期に偏りがあったことです。運営メンバーが大学生ということで、思うように時間が取れず、後半のイベント開催ペースが遅くなってしまいました。

支援枠	学生団体支援	活動場所	東広島市鏡山・西条
団体名	ひがしひろしま防災×まちづくりプロジェクト 田代絢・松澤咲陽子	連絡先	higashihiroshimahbm@gmail.com

正尺2区・福祉と防災を考える



活動最後の締めくくりとして、社会福祉協議会河内支所より田原支所長、鈴木係長に
おいで頂き、福祉と防災の勉強会をしました。

特徴・工夫

1. 大きな範囲の地域では出来にくい、福祉・防災について学習する。
2. 地域住民が本気で付き合う。
3. 顔を合わせ、語りあう。

振り返って

2年間の補助金活動でしたが、以前以上に近所の親密度が上がった。
今後も引き続き活動を進める。
初回50万円の総予算のうち、40万円の補助金、二回目は631,850円の総予算のうち374,163円の補助金、自己資金257,687円と負担が増え、何のための補助金か考えさせられます。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	河内町中河内正尺
団体名	正尺2区自治会	連絡先	inaka1953@gmail.com

こうち体験広場作り



学校子供教室などを応援していく中で地域の皆さんも参加できるような野外での場所があればと、また JR 河内駅から 10 分程度の場所で利便性が良いので広く一般向けにも適していると判断し河内の名所として開発し他地域からも来ていただくようにし河内の活性化に寄与していくと願っている。

特徴・工夫

1. 自然豊かな環境での自然体験
2. 周りにある自然史材の活用

振り返って

3 年間活動をしてきました、環境整備は順調に進み、市内外のサイクリストの方より使用の問い合わせも来て喜んでいます。

しかし、経費が補助金の 3 倍くらい掛り、これからもまだまだ整備が必要です、補助金のあり方をもう少し検討して頂きたい。

支援枠	市民活動団体	活動場所	河内
団体名	こうちを育てる会 兼田昭宏	連絡先	090-8364-2616

小田みんぞく事始めの会



月一、二度、河内町小田地域センターに6人から12人が集まって会合を行っています。
この地域に忘れられつつある出来事や個人的な思い出をインタビューしたり話を交わすことで、みんなが自主的に参加する活動になっています。今年は映画監督の小森はるかさんを招いて映像についてのワークショップを行い、みんなで現代美術館に行って作品を鑑賞し、土地の記憶をどう記録していくのか話し合いを深めていきました。

特徴・工夫

1. 大きな史誌では発掘できない地域に根ざした文化や歴史を拾い上げて記録しています。
2. メンバーそれぞれがページを担当して興味のあることを執筆し、冊子を作ります。
3. 写真を集めるだけでなく、動画を撮ったり、地域の歴史を新しい形でアーカイブしています。

振り返って

写真の収集や聞き書きによって、普段交流のない住民どうしの間に新しい関係性が生じたり、会合では持ち寄った写真を前に、記憶が蘇り思い出話に花が咲くことが一つの楽しみになっています。他の地域で同じような活動をしている方をお招きして話を聞いたりワークショップをして、他の地域の方たちとの交流を積極的に行いました。これからもこの活動を続けていきたいと思っています。

支援枠	市民活動団体	活動場所	河内町小田
団体名	「小田みんぞく事始めの会」	連絡先	chichikun@gmail.com

イルミネーション事業「Higashihiroshima トワイエ」



イルミネーション事業「Higashihiroshima トワイエ」は西条の中心をイルミネーションで飾り付け、西条中央公園をあったかい場所にするを目的に今年度で3回目の開催となりました。

当クラブの会員や学生のボランティアと協力し西条中央公園を飾り付け、昨年の11月24日の点灯式から1月14日までイルミネーションを点灯し、4回のイベント（クリスマスマーケット・あったか食堂等）を行いました。

点灯式では高垣市長をはじめ多くの来賓の方々にご参加いただき、点灯期間中は多くの方々にイルミネーションを楽しんでいただけたと思います。

またクリスマスマーケットの開催時には約2000名の方々にご来場いただきました。

特徴・工夫

1. 西条の中心をイルミネーションで飾り西条中央公園をあったかい楽しめる場所にする
2. あったか食堂等のイベントを開催し、新たな試みとして「クリスマスマーケット」を開催する
3. 地域の方々や福祉団体・施設等他団体と連携して賑わいの創出を行う。

振り返って

今年度で3回目の開催となりより多くの方々に認知していただき楽しんでもいただけたと思います。

クリスマスマーケット等のイベントでは予想を大きく上回る市民の皆様にご来場いただき大盛況で開催することができました。

今後の課題として、想定を上回る来場者だったため多くの商品が売切れてしまったこと、イルミネーション自体もまだまだ改善の余地があると思われます。

支援枠	市民活動団体支援	活動場所	西条中央公園
団体名	東広島ロータリークラブ(会長 貞岩 敬)	連絡先	higashi-rc@crux.ne.jp

みんなが主役！八本松サマーフェスティバル



八本松小学校は伝統行事として成人を迎える同窓生が「追悼式」「盆踊り大会」を企画運営しております。長引いたコロナで3年間の夏祭りが開催できませんでした。

令和5年度は全地域の全ての住民が参加する「みんなが主役」をコンセプトに計画を立てました、そのためには同窓生と住民協に属する17の自治会長が全面的に協力しなければなりません。パンフレットは全戸に配布し当日は驚きの4,000名を超える集客でした。会場では各種バザーや射的金魚すくい等お楽しみコーナーも大人気でした。

本年度配線器具等を新しく作成させて頂きましたので櫓から追悼式祭壇、会場模擬店テントへ提灯を巡らせて会場全体の雰囲気も盛り上がりました、終盤ではステージ出演者や来場者全員参加の「お楽しみ抽選会」を楽しみながら「78発の夜空に開く花火」を楽しみました。

これからも地域の継続事業として同窓会と自治協が共催として続けて参ります。

特徴・工夫

1. 企画運営やパンフレット広告募集等は同窓生が行う
2. 初盆を御迎えになる方々へご案内し、ご遺族に「追悼式」に参列頂き、来場者と共に御霊にお参りをする
3. 全世帯へのパンフレット配布によりこれまで以上の集客を考えた

振り返って

同窓生は二十歳の思い出つくりと、地域の風習を覚えながら住民とのつながりを覚えている。

祭り等を開催できない自治会もある中で住民協として地域の子供たちの「思い出作り」の場を提供してあげることができたと思う。

子どもは「地域の宝」です。

「大好きふるさと八本松」

人々の笑顔にあふれる街つくりを続けます。

支援枠	住民自治協議会支援	活動場所	八本松小学校
団体名	八本松住民自治協議会	連絡先	s.tsunemitsu@tsunemitsu-yusou.co.jp

上戸野盆踊り保存会



これまで、盆踊り本番前に指導役として参加していただいていた方々が高齢及び鬼籍になられ、平成 28 年を最後に長らく盆踊りが行われることはありませんでした。このままでは上戸野の盆踊りは消滅してしまうのではとの思いから、今回の活動にいたしました。

DVD へ記録保存するため、練習を重ね撮影して地域の古老に確認してもらい、間違いを修正していくという作業を繰り返しました。

その甲斐もあって、実に 7 年ぶりの盆踊りができました。また 11 月には DVD も完成し、地域毎の集会等に活用していただける様に配布できましたし、地域センターへ貸出用を備えております。

1 月には、DVD 完成お披露目会を開催しました。今後地域の方、特に若い世代の方を取り込んでいけるよう活動を継続していきます。

特徴・工夫

1. 踊りの指導役不在でも練習ができる
2. 太鼓・口説きが不在でも振り付けの練習ができる
3. 映像に歌詞テロップを入れた

振り返って

この度作成した DVD を百歳体操の後など、皆さんの集まる場で視聴し練習をおこなっていますが、まだまだ一部であります。もっと地域の方多くに視聴活用していただき、また、若い世代にも活用してもらい、上戸野の盆踊りを末永く後世に伝え残していく活動を絶え間なく続けていく努力が必要だと痛感しております。

支援枠	住民自治協議会支援	活動場所	上戸野地域センター
団体名	上戸野地区住民自治協議会 林 芳和	連絡先	kamitono-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

共につながる：外国人向け母国語カウンセリングプログラム



心の相談室とは外国人向け母国語カウンセリングプログラムです。具体的には、専門的な資格を持つ心理カウンセラーを招き、子育てや家庭関係に関する無料セミナーや相談会を開催します。セミナーやワークショップでは、在日の中国人主婦の悩みに新たな解決策を提供することを目的としています。

2023年7月13日から8月13日まで、広島大学とサンスクエア東広島市民文化センターにて心のオンライン相談室に関する準備、開催、反省会などを行いました。参加者は8名でした。

2023年10月13日から11月17日まで、広島大学と東広島市西条町御園字 8591-1-101 を利用して、主婦向けの子育てセミナーと子ども向けの悩み相談会の準備、開催などを行いました。参加者は12名でした。

これらの活動を通じて、中国人主婦に異文化における子育てに関する悩み相談の場を提供し、専門的な意見を提供しました。特に、8歳から14歳の進学中の中国人子供たちが異文化環境において学校での悩みを解決する方法を提供しました。

特徴・工夫

1. 相談室の利用方法：去年からオンラインと対面イベントを同時に開催することを達成しました。
2. lonl 相談サービス：公式アカウントによって、個人心理相談予約サービスも提供しています。
3. 定期講座：NPO 法人多言語多文化全人教育センターと連携して、定期的に外国人子供に向けた進学相談も可能です。

振り返って

成果として、参加者は主に主婦層で構成されており、彼らの関心事に深く踏み込み、子どもの進学に関する専門的な意見やアドバイスを提供することで、彼らの不安をある程度解消できました。

課題として、イベントの開催時期は夏休みや冬休みであり、一時帰国者が多く、直接的な対面効果にはやや影響がありました。したがって、今後は主婦が興味を持ちやすいテーマや、場所、時間帯を検討する必要があります。また、宣伝方法の工夫も必要です。

支援枠	学生団体支援	活動場所	サンスクエア東広島市民文化センター 東広島市西条町御園字 8591-1-101
団体名	心のオンライン相談室	連絡先	魏エン：070-3796-1147

民俗資料リーフレット「懐かしの農具・民具30選」の作成



豊栄町郷土史研究会が「あすか住民自治協議会」と連携し、安宿地域センターに設置されている「豊栄町民俗資料室」の活性化を図る手段として「懐かしの農具・民具30選」と称するパンフレットを作成しました。

これにより来館者へのサービスの向上とともに、当施設が観光資源として機能することを目指しています。

特徴・工夫

1. 各季節（春夏秋冬）ごとに使用されていた農具・民具のガイド版にした。
2. 農作業の時代のうつりかわりが理解できるよう多くの写真で解説も加えた。

振り返って

昔、農業に従事されていた高齢者の方々には懐かしい思い出となると喜ばれている。

小学校などの農業体験学習に参考となる貴重な資料で、教材として活用したいとの声も聞くようになった。

支援枠	連携活動支援	活動場所	安宿地域センター
団体名	豊栄町郷土史研究会	連絡先	asukak-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp